



# 水質測定用試薬セット No.46 全シアン

型式:LR-CN<sup>T</sup>

発色：黄→橙→赤茶

測定原理：ピクリン酸法

試薬：R-1(粉末)、R-2(パック)

特殊用具：全シアン検定器（型式：WA-CN<sup>T</sup>またはWA-CN<sup>T</sup>-2）

測定条件(推奨)

測定波長：520.0nm

蒸留発色操作：「全シアン検定器」付属の使用法をお読みください。

測定方法：1. 純水をセルに入れ、ゼロ合わせを行なう。

2. 純水を捨て、全シアン検定器で蒸留・発色させて25mL に調整した捕集液をセルに入れる。

3. すぐに吸光度を測定する。

4. 予め作成した検量線より、測定値を求める。



危険

## 注意

測定には「全シアン検定器」（型式 WA-CN<sup>T</sup>またはWA-CN<sup>T</sup>-2）が必要です。

「全シアン検定器」の使用法は、弊社ウェブサイトからダウンロード可能です。



株式会社 共立理化学研究所

KYORITSU CHEMICAL-CHECK Lab., Corp.

〒145-0071 東京都大田区田園調布5-37-11

TEL:03-3721-9207 FAX:03-3721-0666

<https://kyoritsu-lab.co.jp> [kyoritsu@kyoritsu-lab.co.jp](mailto:kyoritsu@kyoritsu-lab.co.jp)

裏面もご覧ください。

LR-CNT-P

## 使用前、使用後の取扱い注意

### 応急措置

試薬・測定液が **目に入ってしまったら** → すぐに15分以上、水で洗い流してください。  
痛みや異常がなくても直後に必ず眼科医の診断を受けてください。

試薬・測定液が **皮膚や衣服にふれたら** → すぐに水で洗い流してください。

試薬・測定液が **口に入ってしまったら** → すぐに水で口の中を洗い流してください。

上記の措置後に異常がある場合には、すぐに医師の診断を受けてください。特に、試薬・測定液を飲み込んだ場合には、水または牛乳を多量に飲み、すぐに医師の診断を受けてください。試薬の有害性については外箱背面の「GHSに基づく表示」をご参照ください。

### 廃液処理

R-1 試薬および R-1 試薬添加後のフラスコ内の液は約 pH2 です。(また、蒸留後には R-1 試薬の分解により、アンモニウム態窒素が最大で約250mg/ 回生成します。)

R-2 試薬および R-2 試薬添加後のレシーバー内の捕集液は約 pH12 です。

高濃度シアンが検出された場合には、中和する際にシアン化水素が揮散する可能性がありますので、ご注意ください。

### 試薬に関するお知らせ

R-1 試薬は沸騰石(成分名：酸化アルミニウム)を含んでおり、取扱い者への SDS の提供を義務づけた「労働安全衛生法施行令 名称等を表示し、または通知すべき危険物及び有害物」に該当します。また、R-2 試薬はピクリン酸カリウムを含んでおり、「労働安全衛生法施行令 別表第1 危険物(爆発性の物)」に該当します。なお、「PRTR 法」および「毒物及び劇物取締法」には該当しません。